

**第 24 回神奈川県U-15女子サッカー選手権大会（兼）
高円宮妃杯JFA第 30 回全日本U-15女子サッカー選手権大会神奈川県予選
実施要項**

1. 目的：神奈川県における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし中学校3年生～小学5年生のすべての登録選手に参加する機会が与えられる大会として実施する。

2. 名称：第24回神奈川県U-15女子サッカー選手権大会

（兼）高円宮妃杯JFA第30回全日本U-15女子サッカー選手権大会神奈川県予選

3. 主催：一般社団法人神奈川県サッカー協会

4. 主管：一般社団法人神奈川県サッカー協会女子部会U-15部会

5. 期日：2025年6月1日（日）～11月30日（日）

決定した日程は原則として変更しない。

6. 会場：保土ヶ谷公園サッカー場、県立スポーツセンターほか

7. 参加資格：

（1）（公財）日本サッカー協会（以下、JFA）に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。1クラブから複数チームの参加を認めない。

（2）2010年（平成22年）4月2日から2015年（平成27年）4月1日までに生まれた女子選手であり、他のチームで参加申込みしていないこと。また、小学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。

（3）クラブ申請制度の適用：JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手（複数人も可）については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。ただし、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。

①上記（2）を満たしていること。②下記種別区分のチームに所属していること。

参加チームの種別区分	同一「クラブ」内のチーム登録種別区分
WEリーグ・なでしこリーグ・一般・大学	高校・クラブ（高校生）・中学・クラブ（中学生）・（男子）2種・（男子）3種
高校・クラブ（高校生）	中学・クラブ（中学生）・（男子）3種

③本大会の予選を通して、他のチームで参加（参加申込）していないこと。

（4）外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。

(5) 合同チーム：主体となるチームの選手数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。

- ①主体となるチーム及びその選手はそれぞれ上記(1)および(2)を満たしていること
- ②合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。ただし、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
- ③極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
- ④合同チームとしての参加を大会運営部長が了承すること。
- ⑤大会参加申込手続きはそれぞれのチーム代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

(6) 傷害保険：選手は、スポーツ傷害保険などに加入していること。

(7) 違反行為：参加資格に違反やその他不都合な行為のあったときは当該チームの出場停止、あるいは当該チームの参加した試合を没収試合にする。

8. 競技方法：

(1) 予選リーグ

3ブロック（1回戦総当たり方式）および1ブロック（ホーム&アウェイ方式）による予選リーグを実施し、各ブロックで上位1チーム（計4チーム）を選出する。

(2) 代表決定トーナメント

予選リーグで選出された4チーム、昨年度の本大会の3位～6位チームの計8チームによるノックアウト方式（トーナメント戦）にて、「高円宮妃杯JFA第30回全日本U-15女子サッカー選手権大会」の神奈川県代表（1チーム）を決定する。

(3) チャンピオンシップ

「JFA U-15女子サッカーリーグ2025関東」に所属する3チームおよび(2)の代表決定戦で優勝したチームの計4チームによるノックアウト方式（トーナメント戦）にて、「第24回神奈川県U-15女子サッカー選手権大会」の優勝以下第3位までを決定する（3位決定戦は実施しない）。

(4) 試合時間は、予選リーグ：60分、代表決定トーナメントおよびチャンピオンシップ：80分とし、ハーフタイムのインターバルは10分間とする。

(5) 予選リーグ（1回戦総当たり方式）の順位は、以下の順で決定する。

- ①勝点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とし、勝点の多い方を上位とする。
- ②勝点と同じときは、以下で決定する。
ア. 得失点差

イ. 総得点

ウ. 当該チームの対戦成績

エ. 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告1回1ポイント

(イ) 警告2回による退場1回3ポイント

(ウ) 退場1回3ポイント

(エ) 警告1回に続く退場1回4ポイント

オ. 上記ア～エでも同じ場合は、抽選により決定する。【抽選の方法】本部（試合責任者）が「○」を記載した紙および白紙の入った封筒計2通を用意し、対戦チームの監督に引かせることとする。どちらのチームの監督が先に引くかはコイントスで決定する。

(6) 予選リーグ（ホーム＆アウェイ方式）の勝敗は、2試合が終了した時点で勝利数が多いチームを勝者とする。また、2試合が終了した時点で、勝利数が同数の場合には、以下の順で勝者を決定する。

① 2試合の得失点差

② アウェイゴール数

③ PK戦（ペナルティーシュートアウト）

(7) 代表決定トーナメントおよびチャンピオンシップにおいて、勝敗の決しないときは、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により勝者を決定する。

9. 競技規則：

(1) JFA制定の「2024/2025年競技規則」による。

(2) 競技開始時刻の60分前にマッチコーディネーションミーティング（以下、MCM）を実施する。ゴールキーパーが1名の場合には、GK交代時の対応をミーティング時に通告すること。

(3) 選手交代はメンバー提出用紙により最大限9名までの選手を本部に通告しておき、そのうち5名まで（ただし、後半の交代回数は3回以内とする）主審の許可を得て交代することができる。また、次項に定める「脳振盪による交代（再出場なし）」を適用する。

(4) ベンチに入ることのできる人数はメンバー提出用紙に氏名の記載された者のみで、先発メンバーのほか15名以内（交代要員9名以内、役員6名以内）とする。

(5) メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミン

グアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした選手の中からとする。

- (6) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場出来ず、それ以降の処置については、女子部会規律・フェアプレー部会で決定する。
- (7) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場出来ない。
- (8) 大会使用球は、5号日本協会検定球とする。当該チーム持ち寄りによることを原則とするが、MCMで両チーム合意のもと、マルチボール方式による運営を認める。
- (9) 試合の棄権は原則として認めず、参加料は返却しない。棄権チームは次年度の本大会に出場できない。
- (10) その他の事項について、「運営・競技上の留意事項」を遵守すること。

10. 脳振盪による交代（再出場なし）：

- (1) 1試合において各チームは最大1人の「脳振盪による交代」を使うことができる。
- (2) 「脳振盪による交代」はその前に何人の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。
- (3) 「脳振盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは、（脳振盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。

11. 参加申込：

- (1) 「選手登録票」に必要事項を入力し、PDFファイルを以下リンクのフォルダに格納、提出すること。「選手登録票」に登録し得る選手数に制限はなく、役員数は6名以内とする（ポジションについては、GK、DF、MF、FWと記入し、キャプテンの背番号に○を付けること）。
■選手登録票（ファイル名は「選手登録票記載のチーム名」とすること）

7（3）のクラブ申請制度を適用する場合には、JFA承認済みのクラブ申請書（PDFファイル）を選手登録票と同じフォルダに格納、提出すること。その際、ファイル名は「選手登録票記載のチーム名_クラブ申請書」とすること。

- (2) 申込締切日：2025年5月16日（金）
- (3) 参加申込み以降のユニフォームの色・番号は変更できない。

- (4) 参加申込み以降の選手の追加登録は、6月1日(日)まで受け付ける(ただし、役員の変更は随時可能とする)。選手を追加登録する場合には、所定の「選手追加登録届」を大会運営部長に電子メールで提出し、その提出日の5日後から本大会に出場できるものとする。

12. メンバー提出用紙および選手証：

- (1) メンバー提出用紙は試合開始60分前までに所定の場所(MCMの席)に提出する。
(2) 各チームの登録選手はJFA発行の選手証*をMCM時に提出しなければならない。
ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
*選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証または登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

13. 参加料：42,000円 6月13日(金)までに口座に振り込むこと。

振込はチーム名、指定の「大会参加費振込確認書」に振込明細を貼り、県協会にFAXすること

14. ユニフォーム：

- (1) JFA「ユニフォーム規定」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
(2) 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
(3) 正・副の2色については明確に異なる色とする。審判が通常着用する黒色と同一または類似したユニフォームのシャツを用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
(4) シャツの前面・背面に参加申込書にて登録した選手固有の番号を付けること。
ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
(5) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、MCMの席で、その試合において着用するユニフォームを決定する。
(6) 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
(7) 以下のいずれかに該当するチームは、各リーグのユニフォーム要項で認められたユニフォームであれば、本大会でも使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。

チーム	適用されるユニフォーム要項（リーグ）
Jクラブ傘下のチーム	公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）
日本女子プロサッカーリーグ（WEリーグ）加盟チーム	公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ（WEリーグ）
日本女子サッカーリーグ（なでしこリーグ）加盟チーム	一般社団法人日本女子サッカーリーグ（なでしこリーグ）

この際、シャツの色彩が、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備できる場合のみ使用を認められる。

- （８）ユニフォームへの広告表示についてはJFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

14-2. 選手の用具に関する運用緩和：

本大会の試合において、選手がユニフォームを着用するときは、競技規則の規定に関わらず、以下を適用する。

- （１）ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- （２）アンダーシャツの色は問わない。ただし、チーム内で同色を着用する。
- （３）アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色を着用する。
- （４）ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと同系色でも良いものとする。

15. 審判：

- （１）主審は（一社）神奈川県サッカー協会より派遣される。予選リーグの副審は参加チームの所属審判員（有資格者高校生以上）が行うことを原則とする。代表決定トーナメントおよびチャンピオンシップの副審および一部試合の第4の審判は（一社）神奈川県サッカー協会より派遣される。また、派遣審判を除き、第4の審判は本部運営者との兼任を可とする。
- （２）審判代は次の通りとし、本部運営費（1,500円）含め、本部チームにて支払い。
【予選リーグ】主審5,000円、副審1,500円
【代表決定トーナメント】主審6,000円・副審5,000円
4審（代表決定戦のみ）4,000円
【チャンピオンシップ】主審6,000円・副審5,000円・4審（決勝のみ）4,000円

16. 表彰：

- （１）優勝以下第3位まで表彰状を授与する。優勝チームには優勝杯を授与する。

- (2) ベスト4に進出したチームの中からフェアプレー賞を選考する。
- (3) 代表決定戦の勝利チームは2025年10月18日（土）から行われる第30回関東女子ユース（U-15）サッカー選手権大会兼高円宮妃杯JFA第30回全日本U-15女子サッカー選手権大会関東予選（山梨）に神奈川県代表として出場する権利を獲得する。
- (3) 代表決定戦の敗退チームおよび本大会の5位チームは2025年11月1日（土）から行われる第21回マーメイド杯U-15兼第3回関東女子ユースサッカー大会（茨城）に神奈川県代表として出場する権利を獲得する。

17. 組み合わせ：5月18日（日）のU-15部会で抽選により決定する。

18. 試合報告：会場責任チームは、以下の要領にて試合結果を報告する。

- (1) 大会運営部長、事業担当および広報・HP 担当に、「運営委託領収書」を添付（写真可）の上、試合結果および警告・退場の有無を電子メールで報告する。
- (2) 「運営委託領収書」を以下の送付先に郵送する。
- (3) 「審判報告書」を送付先に郵送する。ただし、協会派遣審判員が自ら審判委員会に提出する場合は郵送不要。

19. その他：

- (1) 会場準備、会場撤去については会場使用チームにて協力して行う。
- (2) 事故防止について充分留意し、万一発生した場合は当該チームの責任で処置する。
- (3) 緊急事態が発生した場合は、極力大会運営部長または事業担当と連絡をとること。連絡がとれない場合は本部（試合責任者）の判断で処理し、大会運営部長および事業担当に事後報告をすること。

20. 大会運営部

運営部長	高橋 学（U-15部会長、P.S.T.C.LONDRINA VALE）
事業担当	土川 悟史（成瀬エンジェルス）
会計担当	那須 高（クラブテアトロ）
会計責任者	太田 和雄（U-15部会事務局長、日体大SMG横浜U-15）
規律・フェアプレー	竹村 麗（U-15副部会長、大和シルフィードU-15）
審判派遣	安岡 哲史（日体大SMG横浜U-15）
広報・HP	門田 健次（神奈川県サッカー協会）